

平成 28 年度事業計画

公益財団法人 **神奈川芸術文化財団**

I 平成 28 年度財団経営方針

1 財団を取り巻く諸課題

(1) 第3期指定管理期間の業務推進のための体制整備

平成 27 年 7 月に神奈川県民ホール、KAAT 神奈川芸術劇場、神奈川県立音楽堂の 3 館の第 3 期（平成 28 年 4 月～平成 33 年 3 月）の指定管理者に選定されたことを受け、3 館の指定管理業務を万全に遂行できる組織体制の整備及び自律的な運営能力の一層の向上を図る必要がある。また、指定管理者の選定に当たって、3 館の業務を引き続き一体的に運営することで、効率的な管理運営体制の構築を図ることが求められている。

(2) 政策環境の変化への対応

○ 劇場、音楽堂等の活性化に関する法律（劇場法）の制定

平成 24 年に制定されたいわゆる「劇場法」において、文化芸術の創造・発信や国際文化交流の拠点としての役割のみならず、地域社会の活性化や専門人材の養成等に寄与する文化拠点としての劇場・音楽堂の役割が明確に打ち出されたことから、当財団としても、劇場法の趣旨を踏まえて 3 館を運営していくことが求められている。

○ 県の文化政策への対応

県の「かながわ文化芸術振興計画」に基づき、当財団と県との協働のもと、子ども・青少年の文化活動や国際文化交流の充実とともに、「文化芸術事業の発信力の強化（マグカルブランド力向上）」の方策の 1 つとして、芸術劇場の機能を活用した神奈川オリジナルミュージカルの制作などが期待されている。また、事業の企画・実施に当たっては、3 館の特性を最大限生かして文化事業を総合的にバランスよく企画・制作し、県民に提供していくことが求められている。

○ 2020 年東京オリンピック・パラリンピックへの対応

2020 年の東京オリンピック・パラリンピックに合わせた文化プログラムの本県での展開に向けて、県及び関係機関と連携し、訪日外国人を含めより多くの観客を引き付ける魅力的なコンテンツの提供に努める必要がある。また、障がい者など文化芸術に触れる機会の少ない人々へのアプローチや、文化芸術による地域活性化にも寄与することも求められている。

2 平成 28 年度の重点方針

(1) 第 3 期指定管理事業の着実な実施と自律的な運営能力等の向上

向こう 5 年間の指定管理期間中、3 館の文化事業及び施設維持管理を着実に推進するための組織体制を整備する。さらに、指定管理者の選定経緯を踏まえ、県民の大きな期待に責任をもって応えられるよう、コンプライアンスに配慮した透明性の高い経営を行う。併せて、運営改善のための恒常的な評価の仕組みを整え、指定管理者としての自律的な運営能力とサービス水準の一層の向上に取り組むことにより、説明責任を果たす。

(2) 自主事業の着実な推進

自主事業においては、一柳慧財団芸術総監督と白井晃芸術劇場芸術監督の芸術方針に基づき、各館の機能・強みを最大限活用して、創造性、企画性、発信性の高い公演を積極的に展開するとともに、3 館が一体となった新たな企画をスタートする。

特に 4 月から白井晃氏を芸術監督に迎える芸術劇場では、同氏演出作品を中心にジャンルを越えた多彩なラインナップを提供するほか、次世代の創造を担う専門人材の養成にも取り組むなど、白井色溢れるプログラムを展開する。

なお、自主事業の実施に当たっては、指定管理料以外の外部資金の獲得等により事業の拡充を図り、「芸術性」と「経済性」のバランスの取れた運営を目指す。

(3) 劇場法の理念を体現する全国モデルとなる運営

○ トップレベルの文化芸術ラインナップの提供等

県民ホール、芸術劇場、音楽堂ともに「劇場法」の趣旨に対応した地域の拠点文化施設として、我が国でもトップレベルの文化芸術ラインナップの提供や既存のジャンルの枠を超えた作品創造を行い、神奈川から国内外に発信する。

○ 他の劇場・音楽堂等との連携等の推進

他の劇場・音楽堂及び芸術団体との共同制作や教育機関等との連携を進め、鑑賞機会の充実を図るとともに、高度な専門的知見や人材養成の場を提供していく。また、県民ホールでも若手演奏家の育成や地域の文化施設スタッフを対象とするマネジメント講座を開始するほか、子ども・青少年向けの事業や学校等へのアウトリーチ、学生料金等の設定等により、次世代の観客創造にも努める。

○ 専門人材の確保・育成

劇場・音楽堂の運営の決め手は優秀な人材であることから、我が国の文化芸術ジャンルを牽引する高度な専門的知見を持つ制作人材をバランスよく配置するとともに、実務処理能力、自律的な判断力、コミュニケーション能力などに秀でたマネジメント人材の配置との相互作用による一層の運営体制の強化を図る。

(4) オリンピック・パラリンピック文化プログラムに向けた取組

オリンピック・パラリンピック文化プログラムが、ブラジル・リオデジャネイロ大会が終了する今秋からスタートすることに合わせ、関連企画を当財団運営施設でも開始する。このため、芸術劇場では国際交流基金や障がい者支援NPO法人等の関連団体と連携した国際交流事業や障がい者芸術に関する普及啓発事業等を展開するとともに、音楽堂では日本とアジアの伝統音楽の系譜を探る企画を実施していく。

さらに、増加が予想される訪日外国人向けの施策を、主としてソフト面から講じていく。

(5) 施設改修工事への対応

平成28年度以降に予定されている県民ホールと音楽堂の改修工事に関して、来館者・利用者等と直に接する現場の指定管理者として、県に適時、適切に情報提供をしていくほか、改修に伴う休館に備えた運営体制等の検討を進めていく。



神奈川県民ホール



KAAT 神奈川芸術劇場

(KAAT 撮影：森日出夫)



神奈川県立音楽堂

II 事業概要

1 芸術文化の創造、振興、鑑賞普及、及びそのための施設の運営に関する事業

(1) 3館合同プロジェクト

神奈川県民ホール、KAAT 神奈川芸術劇場、県立音楽堂の3館がその機能と企画力、制作力を集結させ、神奈川の文化力をシンボライズする合同プロジェクトとして、一柳慧財団芸術総監督と白井晃芸術劇場芸術監督が主導・監修する「オープンシアター」と「芸術監督プロジェクト」を実施する。

横浜都心臨海部が1年のなかで最も賑わう横浜開港祭の時期に、同地域に点在する3館を面的にとらえ、横浜の街歩きの楽しさも含めて、街へと開いていく「オープンシアター」を開催。

また「芸術監督プロジェクト」では、両監督の高い芸術性と美学に裏付けられた自由な発想で、様々なジャンルを横断的に取り上げ、次の時代を切り拓いていく文化芸術の魅力を広く県民にアピールするとともに、それを楽しむ新しい鑑賞体験を提案する。

【3館合同プロジェクト】

オープンシアター2016（芸術文化鑑賞普及事業）[3事業]

開催予定日	会場名	公演名（予定）	内容
5月28日（土） 29日（日）	県民ホール 複数施設	オープンシアター2016 音楽物語 サン=サーンス 「動物の謝肉祭」	大ホールでは音楽物語「動物の謝肉祭」を、神奈川フィルハーモニー管弦楽団の生演奏で再演し、バックステージツアーも併せて実施する。 小ホールではオルガンのワンコイン・コンサート、ギャラリーでは美術作家によるワークショップなどを開催することで、多様なジャンルの芸術に触れる機会を提供する。 そのほか野毛山動物園の協力による動物写真展覧会等の関連企画も同時開催。

5月21日(土) ～29日(日)	芸術劇場 複数施設	オープンシアター KAAT 突然ミュージアム 2016	昨年の第1回目の開催で人気を博した全館をギャラリーにした美術展示、「KAAT 突然ミュージアム」を実施する。KAATを無料で開放し、主たる展示会場であるアトリウムにて、美術作品と実演パフォーマンスとのコラボレーションを行うほか、スタジオでは美術ワークショップ等を開催する。また、舞台裏を来館者に開放するバックステージツアー等を予定している。
5月28日(土)	音楽堂	オープンシアター2016 in 音楽堂	音楽堂の建築見学やプロ演奏家の演奏、ワークショップなども交えて構成。5月27日(金)には近隣小学校児童を対象とした企画も予定。

芸術監督プロジェクトシリーズ（芸術文化創造振興事業）[1事業]

開催予定日	会場名	公演名（予定）	内容
9月中旬 ～10月上旬	芸術劇場 中スタジオ	芸術監督プロジェクト 塩田×ダンス×一柳 塩田千春展 「鍵のかかった部屋」 ダンス・音楽プログラム	2015年ヴェネチア・ビエンナーレ日本館の展示を担った美術作家・塩田千春による展覧会を会場としたダンスパフォーマンスを週替りで展開する。出演は、注目の若手ダンサー・平原慎太郎と酒井幸菜を予定。

(2) 芸術文化の創造・振興事業

ア 神奈川県民ホール

大ホールでは、モーツァルト作曲のオペラ「魔笛」を川瀬賢太郎の指揮、勅使川原三郎の演出で上演する。バレエにおいては、横浜出身で東京バレエ団芸術監督の斎藤友佳理プログラミングによる東京バレエ団「トリプル・ビル」を上演。また、「ファンタスティック・ガラコンサート」「オープンシアター」を継続して実施し、県民の鑑賞機会を充実させる。共催公演においては、大ホールの特性を活かしたウィーン国立歌劇場などのオペラ公演、バレエ公演及びオーケストラコンサートを開催するほか、横浜バレエ・フェスティバルの公開オーディションや、海外で活躍する日本人ダンサーを招聘する公演を支援し、若手ダンサーの育成を図る。

小ホールでは、一柳慧芸術総監督プロデュース公演を開催するほか、パイプオルガンの入門編「プロムナード・コンサート（無料）」、「オルガン・リサイタル」及び「オルガン・クリスマスコンサート」を開催する。プロムナード・コンサートでは出演者をオーディションで選出するなどの若手演奏家支援のプログラムも開始する。共催公演では、近隣ホールと連携したオルガン体験ツアー、地域の大学や芸術団体等による公演等を実施し、幅広い層へ鑑賞機会を提供する。

ギャラリーでは県等と共催で「神奈川県美術展」を開催するほか、主催の企画展として将来有望な若手作家を取り上げる新たなシリーズを開始する。

【主催事業一覧】

芸術文化創造振興事業（大ホール事業）[3事業]

開催予定日	公演名（予定）	内容
12月29日(木)	ファンタスティック・ガラコンサート2016	オペラ、バレエ上演が多い県民ホールならではの豪華でオリジナリティのあるプログラミングで実施する。オペラ、バレエ、オーケストラの名曲、名シーンを魅力的に構成し、祝祭感溢れるステージを展開する。
平成29年 2月25日(土)	東京バレエ団 「トリプル・ビル」	日本を代表するバレエ団である、東京バレエ団による「トリプル・ビル」を上演。神奈川県出身で長年トッププリマとして活躍し、平成27年8月より東京バレエ団芸術監督に就任した斎藤友佳理による、監督就任後、県民ホールでは初となるプログラミング公演。
平成29年 3月18日(土) 19日(日)	共同制作オペラ モーツァルト「魔笛」	他の劇場との共同制作を行うことで、県民ホール単独では実現不可能な規模と質の、豪華で見応えのある名作オペラの鑑賞機会を県民に提供する。 平成28年度は iichiko 総合文化センターとの共同制作で、川瀬賢太郎（指揮）、勅使川原三郎（演出）による「魔笛」を新制作する。

芸術文化創造振興事業（小ホール事業）[2事業]

開催予定日	公演名（予定）	内容
10月29日(土)	一柳慧芸術総監督 プロデュース公演（室内楽）	一柳慧芸術総監督の企画指導のもと、世界的に注目されるアーティストを招聘し、エキサイティングな現代の音楽を紹介する。
9月24日(土)	オルガン・リサイタル	一人のオルガン奏者に着目する本格的なリサイタル。プログラムには作曲委嘱作品を含み、芸術性を追求する。
12月24日(土)	オルガン・クリスマスコンサート	本格的なオルガン曲から、クリスマスをテーマにした親しみやすい曲までバラエティ豊かなプログラムとし、幅広い聴衆にアピールする。オルガン奏者に共演者を迎え、オルガン演奏台の映像投影や照明による演出なども加え、芸術性の高い企画とすると同時に、オルガンの魅力や特色なども紹介する。

芸術文化創造振興事業（ギャラリー事業）[2事業]

開催予定日	展覧会名（予定）	内容
8月31日(水) ～9月25日(日)	第52回神奈川県美術展 1期展 平面立体部門	作品発表の機会を提供し創作活動の支援を図るとともに、優れた美術作品を県民に紹介することを目的に実施する、公募による美術展。中高生特別企画展も同時開催。 主催：神奈川県美術展委員会、神奈川県民ホール、神奈川県
	第52回神奈川県美術展 2期展 工芸・書・写真部門	
12月17日(土) ～平成29年1月 21日(土)	ファイブ・エレメンツ 感覚をひらく5つの個展(仮)	将来有望な若手作家を取り上げる自主企画シリーズとして、当年度から新たにスタートする「ファイブ・エレメンツ」(仮)では、これまでの実績をふまえながらも、現代美術をもっと「感じられるもの」として示すことに重点を置き、作品本位でその魅力を体感してもらえる場の創出をめざす。

【共催事業一覧】

大ホール[12事業]

開催予定日	公演名（予定）	内容
7月16日(土)	神奈川県フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会 県民ホールシリーズ 第8回	主催：神奈川県フィルハーモニー管弦楽団
7月22日(金)	横浜バレエ・フェスティバル 2016 出演者オーディション	主催：ソイプランニング
8月7日(日)	横浜バレエ・フェスティバル 2016	
9月22日(木・祝)	神奈川県フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会 県民ホールシリーズ 第9回	主催：神奈川県フィルハーモニー管弦楽団
10月8日(土)	第11回アートダンスカナガワ	主催：神奈川県芸術舞踊協会
10月15日(土)	プラハ国立歌劇場「魔笛」	主催：神奈川県芸術協会
11月3日(火・祝)	第65回神奈川県文化賞 ・スポーツ賞 贈呈式	主催：神奈川県
11月10日(木)・ 13日(日)・ 15日(火)	ウィーン国立歌劇場 2016年日本公演 「フィガロの結婚」	主催：日本舞台芸術振興会
12月3日(土)	神奈川県フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会 県民ホールシリーズ 第10回	主催：神奈川県フィルハーモニー管弦楽団
12月23日(金・祝)	松山バレエ団 Xmas 公演 「くるみ割り人形」全幕	主催：松山バレエ団
平成29年 1月8日(日)	Ballet Art KANAGAWA 2017 日本バレエ協会関東支部 神奈川県プロダクション第32回自主公演	主催：日本バレエ協会関東支部神奈川県プロダクション
平成29年 1月14日(土)	ミノロフスキー劇場バレエ「白鳥の湖」	主催：神奈川県芸術協会
平成29年 2月4日(土)	神奈川県フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会 県民ホールシリーズ 第11回	主催：神奈川県フィルハーモニー管弦楽団

小ホール[5 事業]

開催予定日	公演名（予定）	内容
5月15日(日)、 22日(日)	第35回 かながわゴールデンコンサート2016	主催：かながわゴールデンコンサート
6月7日(火)	フェリス音楽の花束 「ドイツロマン派の潮流」	主催：フェリス女学院大学
7月11日(月)	フェリス音楽の花束 「音楽の玉手箱」	
6月14日(火)	神奈川フィル・モーツァルト・ディスクバリー 「お話と演奏で紐解く モーツァルトの魅力」	主催：神奈川フィルハーモニー管弦楽団
7月10日(日)	横浜シティオペラ コンサートシリーズ '16 「歌曲への誘い」 Vol.5	主催：NPO 法人横浜シティオペラ
7月17日(日)	横浜シティオペラ コンサートシリーズ '16 「歌曲への誘い」 Vol.6	
11月26日(土)	細川久恵オルガン・リサイタル 水鏡 — ときの戯れ —	主催：新オルガンプロジェクト 光・風・音

ギャラリー[1 事業]

開催予定日	展覧会名（予定）	内容
6月29日(水) ～7月13日(水)	平成28年度 日本現代工芸美術展	主催：現代工芸美術家協会 神奈川・静岡会

イ KAAT 神奈川芸術劇場

これまでアーティスティックスーパーバイザーであった白井晃を、平成 28 年度から芸術監督に迎え、芸術劇場が有するその高い創作能力を存分に発揮し、個性あふれる「創る劇場」としての価値を高めていく。

白井晃の芸術監督就任第 1 作目として、西洋近代劇の問題作「夢の劇」を芸術監督の演出で上演、また、秋にはベルトルト・ブレヒトの大作「マハゴニー市の興亡」を上演する。

また、実験的な作品としては、地域の自治体及び芸術団体と連携し、現代美術家やなぎみわとの共同制作による中上健次原作「日輪の翼」を全国各地で上演。また、2015 年ヴェネチア・ビエンナーレ日本館の展示を担った塩田千春の作品を、美術館ではなく演出空間である中スタジオを使って展示を行い、かつ当財団の一柳慧芸術総監督と若手ダンサーとのコラボレーション公演も上演する。さらに、例年行っている若手演出家による新作公演を制作する。

ダンスでは、ワークショップの手法で作品を練り上げる「首藤康之「DEDICATED2016」」、金森穰が率いる Noism の新作、日仏学院との共同制作をラインナップする。

子ども向けのプログラムとして、平成 27 年度に芸術劇場で初演し好評を博した岡田利規「わかったさんのクッキー」を改良して上演し、さらに県内及び全国 10 か所程度のツアー公演を実施する。また時期を合わせて海外からの招聘による子ども向け作品等を上演する。

【主催事業一覧】

芸術文化創造振興事業 [12 事業]

●は KAAT キッズ・プログラム 2016 公演

開催予定日	会場	公演名（予定）	内容
○芸術監督企画・演出作品			
4 月 12 日(火) ～30 日(土)	ホール	白井晃演出 「夢の劇ー ドリーム・プレー」	平成 28 年 4 月に芸術監督に就任する白井晃の就任後第一作。A・ストリンドベリの戯曲「夢の劇」を元に長塚圭史が上演台本を手がける。兵庫県立芸術文化センター、まつもと市民芸術館などでの公演も予定。
9 月 9 日(金) ～22 日(木・祝)	ホール	白井晃演出 「マハゴニー市の興亡」	白井晃の芸術監督就任後第二作。音楽劇として発表された「マハゴニー市の興亡」のクルト・ワイルの名曲をもとに新たな編曲を施し、より現代性を際立たせる音楽を創作し、新たな観客層を獲得するとともに、斬新な表現手法を創造する。

6月24日(金) ～26日(日)	赤レンガ倉庫 イベント広場	やなぎみわ 「日輪の翼」	平成27年度から準備を進めている、 中上健二の生誕70周年に併せた事 業。高松市、新宮市、横浜市と連携し 野外での演劇公演を計画。
7月中旬 ～8月上旬	中スタジオ	「わかったさんの クッキー」 (地域連携事業含む)●	平成27年度に芸術劇場で初演した 「わかったさんのクッキー」の再演。 KAATでの再演のほか、神奈川県内の文 化施設と連携して実施する。
9月	大スタジオ	KAAT ダンスシリーズ 海外作品 (予定)	昨年度フランスから招聘し 「GERMINAL」「No s solitudes」に引 き続き、海外のコンテンポラリーダン ス作品を招聘する。
9月14日(水) ～10月10日 (月・祝)	中スタジオ	塩田千春展 「鍵のかかった部屋」	第56回ヴェネチア・ビエンナーレ国 際美術展 作家：塩田千春作品を、ブ ラックボックスを生かした手法で中ス タジオに展示する。
9月中旬 ～10月上旬	中スタジオ	KAAT ダンスシリーズ 芸術監督プロジェクト 塩田×ダンス×一柳 塩田千春展「鍵のかかっ た部屋」ダンス・音楽プ ログラム	(「3館合同プロジェクト」一覧から 再掲)
10月1日(土) 2日(日)	ホール	KAAT ダンスシリーズ KAAT×DANCE 首藤康之 「DEDICATED2016 「ハムレット」」	世界的なバレエダンサーとしてだけで なく、俳優としても活躍する首藤康之 と芸術劇場がプロデュースする 「DEDICATED」の第4弾。2016年は 「DEATH(死)」をテーマに、W.シェ イクスピア作「ハムレット」を基にし た新作舞踊公演を創作する。

12月	ホール	わたしは真悟	形而上学的テーマに挑んだ棋図かずおのSF大作を、豪華クリエイター陣の手によりミュージカルとして上演。脚本に気鋭の劇作家・演出家の谷賢一ほか、豪華クリエイター陣を迎える。当劇場・次期芸術監督白井晃も出演者の1人として本企画に参画する。
12月中旬 ～12月下旬	大スタジオ	新作	これまで、唐ゼミ演出家・中野敦之、悪魔のしるし演出家・危口統之、快快（ファイファイ）演出家・篠田千明などを多くの若手演出家とコラボレーションしてきたシリーズ。 当年度は若手演出家である杉原邦生と協働して作品創造に取り組む。
平成29年 3月	中スタジオ	K. テンペスト 2017	2014年まつもと市民芸術館にて初演された「K.（串田版）テンペスト」。シェイクスピアのロマンス劇の傑作「テンペスト」を新しい視点で作り上げた本作を、同館との連携企画として上演する。
日程調整中	大スタジオ	古典芸能プログラム	芸術劇場ならではの切り口で古典芸能の上演の新しい形を試す企画。竹本駒之助による女流義太夫シリーズ等を実施。

国際芸術交流創造事業[1事業]

開催予定日	会場	公演名	内容
平成29年 2月11日(土) ～19日(日)	ホール等	国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2017 (TPAM in YOKOHAMA 2017)	横浜市内の各文化施設を利用し、コンテナポラリー・パフォーミング・アーツの情報交換や具体的なプレゼンテーションを行う。横浜に根付いた舞台芸術の国際的交流と創造的深化を目指す。 主催：国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2017 実行委員会（国際交流基金アジアセンター、公益財団法人神奈川芸術文化財団、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、PARC - 国際舞台芸術交流センター）

企画制作事業[1 事業]

開催予定日	会場	公演名	内容
7月下旬 ～9月	—	「わかったさんのクッキー」全国ツアー	平成27年度に芸術劇場で初演した「わかったさんのクッキー」の全国ツアー。名古屋、豊橋、熊本、久留米、北九州、佐世保、金沢、沖縄などを巡回予定。

【主な提携事業一覧】

提携公演[17 事業] (予定)

●は KAAT キッズ・プログラム 2016 公演

開催予定日	公演名 (予定)	内容
4月9日(土) 10日(日)	渋さ知らズ公演	主催：渋さ知らズ
4月14日(水) ～17日(日)	「海の風景」	主催：地人会新社
4月下旬	神奈川県演劇連盟 ① プロデュース公演 ② 平成生まれの神奈川合同公演	主催：神奈川県演劇連盟
5月4日(水・祝) 5日(木・祝)	FINAL LEGEND IV	主催：株式会社ジャスト・ビー 「Legend Tokyo」事務局
5月28日(土) 29日(日)	美輪明宏「毛皮のマリー」	主催：パルコ
6月上旬	糸あやつり人形「一糸座」公演	主催：糸あやつり人形「一糸座」
6月上旬	Noism「ラ・バヤデール」	主催：公益財団法人新潟市芸術文化振興財団
6月中旬	新作	主催：On7
6月下旬	「恋に狂いて」	主催：横浜ボートシアター
7月9日(土) ～14日(木)	「シカゴ」	主催：ニューフェイス
7月21日(木) ～24日(日)	「彼らの敵」	主催：ミナモザ

8月上旬	新作	主催：ゴーチブラザーズ
9月25日(日)	「マリアと緑のプリンセス」●	主催：tvk
10月中旬	川村毅新作	主催：ティーフクトリー
10月下旬	新作	主催：ヨーロッパ企画
12月17日(土) 18日(日)	がーまるちょば公演	主催：tvk
日程調整中	その他提携事業 (詳細未定)	館の事業として館のイメージを向上させる 上質な内容の演目や、にぎわいを創り出す演 目を「提携公演」として誘致し、主催事業と 併せて全体のラインナップを充実させる。

神奈川芸術劇場受託事業[2事業] (予定)

主催 (予定)：マグル・フェスティバル実行委員会/KAAT 神奈川芸術劇場

開催予定日	会場	公演名	内容
平成 29 年 1月20日 (金) ～22日(日)	芸術劇場 ホール	スキヤキプロジェクト 「中村八大企画」(仮題)	中村八大作曲、永六輔作詞による昭和 史に残る名曲「上を向いて歩こう」他、 日本の歌謡史に燦然と輝く故・中村八 大の名曲の数々を現代に蘇らせるコ ンサート企画。多彩なゲストを迎えて 実施する。
平成 28 年 7 月 ～平成 29 年 2 月	ベトナム 及び 神奈川県内	平成 28 年度 ベトナム交流プロジェク ト (日越国際共同制作プ ロジェクト)	将来的な ASEAN 巡回公演に向け、ベト ナムでのワークショップの成果を、ア ジアを代表する舞台芸術の国際見本 市である TPAM でアピールする。 (1) ASEAN 巡回公演に向けたベトナ ムでの出演者オーディション (2) TPAM におけるワーク・イン・プ ログレス 共催：独立行政法人国際交流基金 (予 定)

ウ 神奈川県立音楽堂

音楽堂は指定管理3期目を迎え、引き続き、音楽ファンの期待に応える上質な音楽公演の上演と、子ども・青少年の音楽体験の提供に努めていく。

創造振興事業では、名実共に巨匠と呼ぶにふさわしい演奏家を迎えるヴィルトゥオーゾ・シリーズ3公演に加え、庄司紗矢香、ユジャ・ワンという次世代を切り拓く注目の演奏家によるリサイタル等も実施し、音楽専用ホールとしての伝統をアピールする。

また、山田和樹率いる東京混声合唱団を迎え、シニア世代等に新たなライフスタイルを提案する今後5年にわたるシリーズをスタートさせる。伝統音楽の魅力に触れる公演では「雅楽」にスポットを当て、現代の作曲家たちが見出す新たな音世界も紹介していく。

【主催事業一覧】

芸術文化創造振興事業 [9 事業]

開催予定日	公演名（予定）	内容
5月29日(日)	庄司紗矢香 ヴァイオリン・リサイタル	日本を代表するヴァイオリン奏者の一人として世界の第一線で活躍する庄司紗矢香による無伴奏ソロ・リサイタル。
9月4日(日)	ユジャ・ワン ピアノ・リサイタル	目の覚めるような抜群のテクニックと演奏で世界的に大人気の新世代を代表するピアニスト。音楽堂には3年ぶり2度目の登場。
9月6日(火)	アフタヌーン・コンサート 山田和樹/東京混声合唱団	ブザンソン・コンクール優勝以来世界で活躍する指揮者・山田和樹と東京混声合唱団のコンビを軸に構成する5年間のシリーズ公演の1年目。高齢化社会に対応すべく平日昼間の時間帯に開催。
10月1日(土)	音楽堂で聴く雅楽（仮）	木のホールの音響を生かし、伝統音楽の魅力を紹介する。1,200年の伝統をもつ雅楽の古典と新作（委嘱初演）等上演。普及的な要素も交える。演奏は、宮内庁楽部楽師を中心とした演奏団体である東京楽所。
10月22日(土)	ヴィルトゥオーゾ・シリーズ◎ クリスティアン・ゲルハーヘル （バリトン） & ゲロルト・フーバー（ピアノ） 「冬の旅」	正統的かつ豊かな創造性を備えた知的な表現で高く評価されているドイツ・リートの第一人者・ゲルハーヘルによる「冬の旅」。息の合ったゲロルト・フーバーとの共演にも期待が高まる。

11月26日(土)	ハンスイェルク・シェレンベルガー指揮 カメラータ・ザルツブルグ	ザルツブルクで毎年1月におこなわれている「モーツァルト週間」や夏の「ザルツブルク音楽祭」への出演で音楽ファンを魅了している室内オーケストラ。
平成29年 1月9日(月・祝)	クレメンス・ハーゲン(チェロ) +河村尚子(ピアノ)	ウィーン・フィル、ベルリン・フィル等世界の名門オーケストラと共演を重ねるクレメンス・ハーゲンと若手屈指の実力派との呼び声も高い河村尚子の共演。二人とも音楽堂には初登場で期待も高まる。
平成29年 2月26日(日)	ヴィルトゥオーゾ・シリーズ◎ イザベル・ファウスト(ヴァイオリン) +ジャン＝ギアン・ケラス(チェロ) +アレクサンドル・メルニコフ(ピアノ)	実力派として世界の賞賛を集めるファウスト、巨匠リヒテルの薫陶を受けピアノの王道を歩むメルニコフ、優れた室内楽奏者としてトップレベルの音楽家の信頼も厚いケラスによる三重奏。これまで数多くの共演、録音を重ね、評価を高めてきた。トリオとしては待望の日本初登場。
平成29年 3月19日(日)	ヴィルトゥオーゾ・シリーズ◎ アンドラーシュ・シフ ピアノ・リサイタル	当年度のヴィルトゥオーゾ・シリーズの白眉、アンドラーシュ・シフによるソナタ。豊かな音楽性、深い精神性に満ちたリサイタルを期待。

◎ヴィルトゥオーゾ・シリーズでは、当年度から、コンサートをより楽しむための事前レクチャーを開催予定(日程調整中)。

【共催事業一覧】

共催公演[14事業]

開催予定日	公演名(予定)	内容
4月16日(土)	第39回 全日本おかあさんコーラス 関東支部神奈川県大会	主催：神奈川県合唱連盟
4月23日(土)	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会 音楽堂シリーズ第7回	主催：神奈川フィルハーモニー管弦楽団
4月29日(金・祝) 5月8日(日)	第32回 かながわ音楽コンクール ユースピアノ部門本選 ／ヴァイオリン部門本選	主催：神奈川新聞社
6月4日(土)	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会 音楽堂シリーズ第8回	主催：神奈川フィルハーモニー管弦楽団

6月11日(土)～ 12日(日)、25日 (土)～26日(日)	第59回 神奈川県合唱祭	主催：神奈川県合唱連盟
6月19日(日)	ダンスカガリフェスティバル(神奈川県芸術舞踊祭 No. 104) シニアの部、ジュニアの部	主催：神奈川県芸術舞踊協会
7月9日(土)	神奈川県フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会 音楽堂シリーズ第9回	主催：神奈川県フィルハーモニー管弦楽団
8月3日(水) ～6日(土) ※2日(火)貸館	第83回 NHK全国学校音楽コンクール 神奈川県コンクール	主催：NHK横浜放送局
8月20日(土) ～21日(日)	第59回 神奈川県合唱コンクール	主催：神奈川県合唱連盟
9月25日(日)	第26回 神奈川県オペラフェスティバル '16 第1夜	主催：神奈川県オペラフェスティバル実行委員会
10月4日(火) ～7日(金)	第56回 「音楽堂・おかあさんコーラス」	主催：音楽堂・おかあさんコーラス実行委員会
11月17日(木) ～20日(日)	第31回ヨコハマコンパニオン(神奈川県芸術舞踊祭 No. 105) モダン・クラシック シニア部門／ジュニア部門／プチジュニア部門	主催：神奈川県芸術舞踊協会
11月27日(日)	第50回 神奈川県名流三曲祭	主催：神奈川県三曲会
平成29年 2月11日(土・祝)	第40回 神奈川県合唱フェスティバル	主催：神奈川県合唱連盟

(2) 芸術文化の鑑賞普及事業

ア 神奈川県民ホール

県民の芸術文化に対する関心、理解をさらに深め、新しい芸術文化の世界を紹介することを目的にオルガン・プロムナードコンサート、オープンシアター、ワンコイン・コンサート、舞台芸術講座を実施する。

芸術文化鑑賞普及事業[4事業]

★は3館合同プロジェクト（再掲）

開催予定日	企画名（予定）	内容
4月22日(金) 6月24日(金) 7月22日(金) 8月19日(金) 10月14日(金) 11月25日(金) 12月16日(金) 平成29年 1月27日(金) 2月24日(金) 3月24日(金)	オルガン・プロムナードコンサート Vol. 349～358	1975年のホール開館以来、継続して無料開催されている「原則毎月1回のオルガンコンサート」。平成23年度よりオルガンアドバイザー（荻野由美子）を起用。その監修のもと年間テーマを設定し、そのテーマに沿ったプログラムを構成している。 有料で開催しているオルガン・コンサートに対して、本シリーズはオルガン音楽の普及、紹介を目的とし、「ホールへの入門コンサート」として、普段コンサートになじみの薄い層も含め、幅広い層の県民にホールやオルガン音楽に親しむ機会を提供する。 若手オルガニストにとっても経験を積む良い機会となっており、平成26年度からは年1回程度のオーディションで若手演奏家を選出し、アドバイザーが公演当日まで指導をする等の教育プログラムも行っている。
5月28日(土) 29日(日)	オープンシアター2016 音楽物語 サン=サーンス 「動物の謝肉祭」★	（「3館合同プロジェクト」一覧から再掲）
5月29日(日)	ワンコイン・コンサート	室内楽コンサートに最適な広さ、舞台と客席の一体感と響きを持つ小ホールの特性を活かし、クラシック音楽の鑑賞普及を目的とした若手音楽家によるコンサートを、複数回実施する。
9月9日(金)		
平成29年 1月14日(土)		

8月6日(土)①	神奈川県民ホール 第96回～98回舞台芸術講座	広く一般県民を対象に舞台芸術への理解と親しみを促進するとともに、将来の観客創造に資することを目的に、講座、ワークショップを開催する。
8月27日(土) 特別編		
平成29年 2月4日(土)②		
平成29年 3月4日(土)③		①(第96回) 夏休み子ども向けオルガン講座 講師：中田恵子 特別編 夏休み子ども向け打楽器ワークショップ 講師：岩見玲奈 ②(第97回) オペラ講座 講師：青島広志 ③(第98回) チェンバロ講座 講師：大塚直哉

イ KAAT 神奈川芸術劇場

舞台芸術専用の高度な設備と技術・制作スタッフを備えた公共劇場として、その特長を活かした教育普及事業、地域等連携事業を実施し、県民の舞台芸術への関心と理解を深める。

芸術文化鑑賞普及事業[4事業3演目7公演5企画1展覧会]

★は3館合同プロジェクト(再掲) ●はKAATキッズ・プログラム2016公演

開催予定日	会場	企画名(予定)	内容
5月21日(土) ～29日(日)	複数施設	オープンシアター KAAT 突然ミュージアム 2016★	(「3館合同プロジェクト」一覧から再掲)
8月上旬	大スタジオ	Little Dog Barking (ニュージーランド) 「Guji Guji(仮)」●	昨年度に引き続き、海外からの招聘公演を予定。
8月中旬	大スタジオ	ラヌー・テアトル(ベルギー) 「NOX・ノクス(仮)」●	
日程調整中	大スタジオ ほか	教育普及事業 (舞台芸術講座 ／ワークショップ等)	舞台芸術講座、ワークショップ、バックステージツアー等を行い、広い意味で劇場、演劇、舞踊等の舞台芸術への理解と共感を深める。

地域等連携事業[1 事業]

開催予定日	会場	公演名	内容
7月中旬 ～8月上旬	中スタジオ	「わかったさんの クッキー」 (地域連携)	(芸術劇場「芸術文化創造振興事業」) 一覧から再掲)

ウ 神奈川県立音楽堂

鑑賞普及事業では、これまで県民ホールと芸術劇場が実施してきた「オープンシアター」に平成28年度から参加する。音楽堂では建築の魅力も紹介しつつ、音楽のワークショップも交えた企画を実施する。6年目を迎える「夏休みオーケストラ！」は、指揮者に三ツ橋敬子を新たに迎え、コンセプトは維持した上で企画内容に新風を吹き込む。

50年以上継続されてきた「メサイア」では、「未来プロジェクト」を継続し、次世代への橋渡しを目指す。

特別支援学校や小学校等へのアウトリーチ事業は手法を研究・発展させながら継続し、音楽堂のミッションの1つとして掲げている「子どもたちへの音楽体験の提供」に引き続き取り組んでいく。

芸術文化鑑賞普及事業[5 事業]

★は3館合同プロジェクト（再掲）

開催予定日	公演名（予定）	内容
5月28日(土)	オープンシアター2016 in 音楽堂	(「3館合同プロジェクト」一覧から再掲)
6月10日(金)	アウトリーチ・コンサート オーケストラがやってきた in 箱根町	子どもとその家族に向け音楽体験を届ける企画。本年から新たに三ツ橋敬子氏を指揮者に迎える。4日間にわたり様々な関連企画とコンサートでオーケストラを丸ごと楽しむ。また箱根町立中学校体育館でのアウトリーチ公演も実施。神奈川県フィルや地域の団体等との協働での実施。
8月10日(水) ～13日(土)	夏休みオーケストラ！ オーケストラ公演 ジュニアスタッフ養成	

	バックステージツアー ミニ・コンサート 公開リハーサル ワークショップ等	
12月11日 (日)	第51回クリスマス音楽会 「メサイア」全曲演奏会	音楽堂の歴史とともに歩んできた県民参加型事業。高校生合唱の参加を促す「メサイア未来プロジェクト」を継続し、引き続き若い世代への継承を狙う。小泉ひろし指揮、神奈川フィルハーモニー管弦楽団と、プロ歌手たちが県民合唱と共演。
日程調整中	子どものためのアウトリーチ事業 横浜市内小学校対象 「横浜プラットフォーム」	次代を担う子ども・青少年に上質な音楽体験を届けるために、教育委員会、地域NPOや学校、音楽系大学などの協力を得て、プロの演奏家によるアウトリーチ事業を実施する。 本企画は、横浜市内の小学校で、プロの演奏家を講師とし、音楽を創る楽しさも体験してもらうことを目指す。
日程調整中	子どものためのアウトリーチ事業 県立養護学校対象 「ふれあいアウトリーチ」	県立養護学校向け鑑賞型アウトリーチ。ホールに来ることが困難な子ども・青少年へプロの演奏家の演奏を鑑賞する機会を提供する。
日程調整中	公開リハーサル	音楽堂で行われる共催公演「神奈川フィルハーモニー管弦楽団 音楽堂シリーズ」等のリハーサルを小中高校生向けに公開し、若い世代にコンサートとは異なる音楽体験の場を提供する。

(3) 芸術文化施設の管理運営

ア 神奈川県民ホール

県民が国内外の一流芸術公演や多彩な公演を楽しむための快適な会場環境を創出し、また県民自らが様々な文化活動を展開する場を提供するために、適切な施設の維持管理及び運営を行っていく。

施設の維持管理では、老朽化対策とバリアフリー向上対策を主軸に業務に取り組む。

老朽化が進んでいる設備のメンテナンスにおいては、各種保守点検の確実な実施による事故の未然防止、事故やトラブルに対しては迅速な対応を行うなど、委託業者の指導を含め高度な業務実施を心がけることにより、引き続き「安全」「安心」「快適」な環境創出に取り組む。

バリアフリー向上については、障がい者のためのリフトを大ホール舞台袖に設置するとともに、2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据えた外国人のための各種館内表示の改良対応や機能向上を検討する。大ホール利用時における6階直通エレベーターの臨時的な活用にも引き続き取り組む。

ホール運営においては、利用者・来館者に「また来たい」と感じていただける親身な対応とさらなるサービスの向上に取り組み、高い稼働率を維持していく。また、自主事業と貸館を両立させる適切な利用調整や、年末年始にかけての開館、小ホールの同一日での複数利用、リハーサルへの貸出、空き日を保守点検や下見で効果的に活用すること等により施設を最大限活用していく。

県民ホールのブランドイメージを再創出するため、SNSの活用等による情報発信力の強化に取り組む、さらなる新規利用の開拓を図る。また劇場法に対応するため、平成28年度から人材育成事業を本格化させる。

さらに、平成29年度から予定されている改修工事（受変電施設、舞台機構）に伴う休館についての利用者への情報提供等の対応も丁寧に行っていく。

イ KAAT 神奈川芸術劇場

県民が国内外の優れた舞台芸術公演を楽しむための快適な会場環境を創出するとともに、劇場の高度な舞台設備や専門人材を活用した創造活動がスムーズに行われるよう、適切な施設の維持管理及び運営を行っていく。

施設維持管理（ハード面）では、各種設備の特性や利用状況を踏まえ、日常の設備運用や保守、利用者への情報提供等を行い、利用者と観客の双方にとってより安全で快適な施設となるよう、的確で効率的な施設運営を行う。

施設運営（ソフト面）では、充実した設備やスタッフの対応能力の高さ、実績等をアピールすることで誘致した長期貸館の利用が継続して入ってくる最初の年となることから、レセプションや警備も含めた「ユーザーフレンドリー」な劇場として一層のサービス向上に努めるとともに、施設の効率的な利用を図るためのきめ細かな利用調整に努め、利用料金の増収を図る。

平成28年度は、第3期指定管理期間の初年度であると同時に、2020年の東京オリンピック・

パラリンピックを見据えた、外国人・障がい者等の来館者対応として、館内表示やホームページの多言語化対応や職員の対応力向上を図るため、ハードとソフトの両面から、計画的に施設整備や職員研修などを順次実施していく。

なお、同一建物に入居する日本放送協会横浜放送局との連携・協力関係をさらに推し進めるとともに、引き続き周辺住民、ホテル、商店街等との連携を図ることで、地域のにぎわいづくりに積極的に貢献していく。

ウ 神奈川県立音楽堂

開館 60 年を超えた公立音楽専用ホールながら、数々のプロ・アマチュアの芸術活動が現在も行われているホールとして、次の時代へこのホールを引き継げるよう維持管理を行っていく。進行する施設・設備の老朽化への可能な限り速やかな対応、適切な保守・修繕等を行うとともに、今後予定される施設設置者による改修工事等の実施において、現場で利用者・来館者と接している指定管理者の視点から具申していく。

ホール利用においては、アマチュア合唱団、オーケストラ、学校行事等での利用を中心にほぼ上限ともいえる高い利用率を維持しており、平成 28 年度も引き続き、利用者・来館者にとって「利用しやすい親切的なホール」を目指す。休館日の臨時開館、早朝利用等弾力的な対応と共に、施設の清潔感や居心地の向上に可能な限り取り組み、きめ細かく行き届いたサービス提供で、満足度向上を図る。施設への理解をより深めていただくために、施設見学への対応や中高生の職場体験の受け入れ等も継続していく。

○来館者数（入場者数）、利用率等の目標数値（平成 28 年度）

	来館者数（入場者数）	利用率
県民ホール	651,000 人	82%（大ホール）
芸術劇場	183,000 人	80%（ホール）
音楽堂	166,000 人	85%

※施設を代表するものとして、県民ホールは大ホールを、芸術劇場はホールを対象とする。

2 芸術文化に関する情報の収集提供、調査研究及び 人材育成に関する事業

(1) 芸術文化に関する情報の収集提供、調査研究

平成 28 年度からリニューアルした仕様（構成、体裁、デザイン等）による情報誌「神奈川芸術 PRESS」等により、芸術文化に関する情報を発信していく。

情報誌「神奈川芸術 PRESS」については、県民ホール、芸術劇場、県立音楽堂の事業情報、アーティスト情報などを取り上げるとともに、これまでより芸術に関するトピックス・コラム等を充実させ、県域の文化芸術情報についても紹介し、芸術に関心のある初心者から通の読者までが読み物としても楽しみ、親しめるよう内容を充実させる（年 6 回発行予定）。また、インターネット上では、これまでの PDF 画像貼り付けに加え、最新情報だけでなくバックナンバー記事も含めて、ワード検索や SNS、各種他ウェブサイトとの双方向リンク、情報拡散が可能な WEB 版も、紙版発行日に同時アップを行い、広く情報の提供を行っていく。

また、3 館一体運営の一環として、夏休み時期に多く集まる子ども向け公演等の 3 館連携を図り、共同での広告出稿などの施策を促進し、効率化とプロモーションの強化を図る。

(2) 人材育成事業

ア 神奈川県民ホール

県民ホールとして人材育成事業と大学連携事業に本格的に取り組む。人材育成事業としては、演奏家育成、劇場運営マネジメント人材育成、劇場インターン（公演制作）の3本柱で各分野のプロフェッショナルの育成を目指す。大学連携事業としては、プロフェッショナル演奏家を目指す優秀な学生を対象として一流の現場、講師による人材養成プログラムを実施する。

人材育成事業[1事業]

開催日	企画名（予定）	内容
日程調整中	県民ホール人材育成事業	<p><u>プロフェッショナルアーティスト養成</u>: 才能ある若手演奏家、舞踊家等をオーディションや専門家の推薦により選出し、主催出演等への機会を提供する。</p> <p><u>劇場運営マネジメントプロフェッショナル人材育成</u>: 経験のある劇場職員を対象に、劇場運営、利用手続、予算管理、設備維持、危機管理、障がい者対応等の、劇場運営に必要な知識とスキルのレベルアップを行う。</p> <p><u>劇場インターンシップ（公演制作（音楽））</u>: 主催オペラの稽古期間中に実施。稽古現場で制作を体験し学ぶほか、舞台技術、舞台美術、舞台照明、舞台衣装等について、現場スタッフによる講義を実施する。</p>
日程調整中	県民ホール大学連携事業	<p><u>プロフェッショナル演奏家養成（東京藝術大学、昭和音楽大学、洗足学園大学ほか）</u>: オペラ歌手を目指す音楽大学・大学院生を対象に、主催オペラ公演の稽古中にアンダースタディ（出演者補助）として学ぶ機会を提供する。他に、パイプオルガン、チェンバロを活用しながら、一流の講師による集中レッスンも実施する。</p> <p><u>昭和音楽大学大学院</u>: 昭和音楽大学との連携により、大学院の正規授業科目として、神奈川県民ホール職員によるアートマネジメントの講義を、ホールの現場も活用しながら実施する。</p>

イ KAAT 神奈川芸術劇場

アートマネジメントの専門職員や舞台技術、劇場運営等を中心とする舞台芸術に関わる様々な人材育成の一環として、「創造型劇場」としての事業展開や新しい劇場技術の変化に対応できる専門家、文化芸術活動の中心となる若手人材等の養成を目指すとともに、一般の方にも舞台芸術や劇場について様々な視点から理解を深めてもらう機会を提供する。

人材育成事業[1 事業 2 企画]

開催日	企画名（予定）	内容
日程調整中	芸術劇場人材育成事業	<p><u>若手演出家公募育成</u>：小・中規模劇場等である程度経験を積んだ演出家等のステップアップを目的として、白井晃芸術監督の創作現場にて実習を行う。</p> <p><u>舞台技術ワークショップ</u>：最新の機材や考え方、また舞台技術者が知っておくべき、舞台芸術に関する一般的な内容の講義や実習等を行う。一部のプログラムについて神奈川県公立文化施設協議会との共催で実施。</p> <p><u>障がいへの意識改革・環境整備</u>：2012年のロンドンオリンピック・パラリンピックの文化プログラムとして展開された、障がい者に対する我々の意識の改革・環境整備に関するワークショップや研修プログラムの日本版を作成。</p> <p><u>劇場インターンシップ（公演制作（演劇）、舞台技術）</u>：これからの劇場運営・舞台技術を担っていくスタッフの養成を目指して、現場実習を中心に研修を行う。</p> <p><u>劇場間人材交流</u>：芸術劇場と彩の国さいたま芸術劇場の共同制作事業にあわせ、人材・知識・技術の相互交流を図る。</p>
日程調整中	芸術劇場大学連携事業	<p><u>東京藝術大学大学院映像研究科</u>：東京藝術大学大学院映像研究科の准教授の高山明氏（演出家）と連携するプロジェクト。</p> <p><u>昭和音楽大学大学院</u>：昭和音楽大学との連携により、大学院の正規授業科目として、芸術劇場職員によるアートマネジメントの講義を、劇場の現場も活用しながら実施する。</p>

3 その他事業

(1) かながわメンバーズの運営

芸術文化の普及、県民の鑑賞機会の拡充を目指す

会費無料のインターネットを活用した会員制度「かながわメンバーズ（愛称 KAme）」を運営、メールマガジンの発行による公演案内やチケット発売情報の提供、先行予約の実施などのサービスを行なう。また、24時間インターネット上で予約できるチケット予約システムや、コンビニエンスストアでのチケット引取りなどのサービスを継続し、利用者の利便性の向上に努める。

(2) チケットかながわの運営及び団体販売等の促進

主催事業における票券管理業務やチケット販売業務、また共催・提携・貸館公演のチケット販売受託業務を行うためのチケットセンター「チケットかながわ」を運営する。インターネット・電話・窓口の購入手段を提供、それぞれにおいて利用者の利便性を高める改善に取り組み満足度を向上させる。

チケットの団体販売については、従来からの企業や法人及び学校等への斡旋に加え、福利厚生サービス会社や百貨店友の会等の各種会員組織の会員向けのインターネットを活用した販売に取り組む。

また旅行系イベント会社や近隣の宿泊・飲食施設と協働した企画商品を開発し新しい販路の開拓に積極的に取り組んでいく。

(3) 資金調達活動

ア 文化庁等からの補助金・助成金の確保

更なる事業内容や広報等の充実に取り組むため、文化庁の「劇場・音楽堂等活性化事業」補助金、一般財団法人地域創造の「公共ホール等活性化支援事業」助成金、芸術文化振興基金助成金及び民間の助成財団等からの助成金の確保に積極的に努める。

イ 賛助会員制度の運営

現会員への継続的な働きかけと共に、新規会員獲得のため法人、個人へ働きかけを積極的に行なう。また、来館者及び一般の人たちの賛助会員制度への理解を深めるために、来館者へ賛助会員の案内配布やウェブサイトの充実など賛助会員の拡充に向けた取組みを行なう。

ウ その他企業協賛金の獲得

賛助会員制度による外部資金の獲得に特化せず、公演や事業を特定した支援をいただく個別協賛金やチケット購入、財団の広報媒体への広告出稿、公演の上演に伴う現物提供等広く支援をいただけるよう積極的に法人、個人に働きかける

また、インターネットを活用した資金調達にも力を注ぎ、幅広い資金獲得を図る。

Ⅲ 収益目的事業

1 駐車場の運営等

県民ホール・芸術劇場への自動車での来館者のための駐車場の管理運営業務等を効率的に行う。

2 県民ホール等の施設を活用する事業

県民ホール、芸術劇場、音楽堂については、財団主催事業や音楽等の芸術文化のための利用に供することを中心に運営することとし、公益目的の利用が見込まれない場合は、施設を有効に活用し、学術会議あるいは講演会などのための利用に供し、その利用により得た利用料金などの収益を公益目的事業の財源にすることにより、公益目的事業の一層の充実を図る。

特に、規模の大きな大会などに対しては、収容力が大きいというメリットを活かし、県民ホール大ホールの利用を積極的に誘致していく。

3 管理組合の運営業務受託

神奈川芸術劇場及び日本放送協会横浜放送会館合同施設のうち、指定された共用部の敷地・建物の清掃、保全、保守、修繕、植栽、塵芥処理及び消毒業務等の施設維持管理業務を受託する。また、合同施設アトリウム・レストラン・カフェの利用調整業務を行う。

Ⅳ 法人本部の運営

理事会・評議員会等の運営、職員の資質向上のための研修の実施、外部評価の実施、その他公益法人の運営に関することを行う。特に平成28年度は第3期指定管理期間の初年度となるため、提案内容の実現に向けた環境整備を着実にを行う。